

2020年度 事業報告書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

特定非営利活動法人放課後遊ぼう会

1 遊び場づくり事業

(1) 宝塚市内の8市立小学校において、放課後の遊び場を次のとおり開催しました

※()内は2019年度の数値

事業名	開催小学校名	開催回数	参加者数(人)					平均参加者数(人)	児童数(人)	児童数当たりの参加者の割合(%)
			幼児	小学生	中高生	その他	合計			
宝塚市放課後子ども教室	仁川	65 (176)	124 (343)	2,014 (15,711)	0 (23)	108 (267)	2,246 (16,344)	34.6 (92.9)	673 (689)	5 (13)
	末成	25 (103)	5 (127)	710 (2,999)	0 (11)	12 (130)	727 (3,267)	29 (32)	337 (312)	9 (10)
	光明	23 (58)	63 (99)	1,134 (3,044)	0 (3)	57 (91)	1,254 (3,237)	55 (56)	174 (172)	31 (32)
	良元	23 (53)	109 (141)	1,409 (2,814)	0 (8)	78 (144)	1,596 (3,107)	69 (59)	331 (332)	21 (18)
	逆瀬台	9 (35)	5 (19)	481 (1,521)	0 (0)	5 (13)	491 (1,553)	55 (44)	284 (270)	19 (16)
	安倉	4 (14)	19 (25)	445 (1,522)	0 (0)	19 (19)	483 (1,596)	121 (114)	533 (536)	23 (21)
	安倉北	4 (15)	3 (12)	317 (1,435)	0 (0)	3 (8)	323 (1,455)	81 (97)	377 (372)	21 (26)
	宝塚	8 (21)	46 (35)	1,179 (2,556)	0 (0)	46 (28)	1,272 (2,619)	159 (125)	887 (898)	18 (14)
	小計	161 (475)	374 (801)	7,689 (31,632)	- (45)	328 (700)	8,392 (33,178)	52.1 (69.8)	3,596 (3,581)	
兵庫県子どもの冒険ひろば	仁川	26 (39)	20 (30)	573 (607)	1 (22)	23 (32)	617 (691)	24 (18)	673 (689)	3.5 (2.6)
合計	187 (514)	394 (831)	8,262 (32,239)	1 (67)	351 (732)	9,009 (33,869)	48.2 (65.9)			



- 毎回、放課後遊ぼう会所属のプレイリーダーを2、3人ずつ配置し、安全管理等を担当しました。
- 登録ボランティア（校区外のボランティアであるサポーターを含む）は全校区で148人、ボランティアの延べ参加者数は453人でした。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月から7月までと、1月14日から2月末までの緊急事態宣言の期間中は休止しました。
- 宝塚市青少年課と各校と相談して、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施しながら開催しました（保護者の了承確認、体調確認、遊ぶ前後の手洗い、消毒、スタッフの体調確認など）。ほとんどの学校で室内開催はできず、運動場のみで開催しました。室内開催ができないため、雨や暑さのために中止となる日が多くありました。

（2）市内の放課後子ども教室を支援できませんでした

2019年度までは、市内の小校区の放課後子ども教室からの依頼に応じてプレイリーダーを2人ずつ派遣し、放課後子ども教室の支援をしたり、カプラ大会を開催したりしました（宝塚市「放課後の子どもの居場所づくり地域スタッフ支援事業」）が、2020年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、支援の依頼はありませんでした。

2 子どもの育成に係る人材育成事業

2019年度までは、宝塚市「放課後子ども教室」にかかわるボランティアを養成するための「安全管理・応急手当講習会」を2回、開催していました。しかし、2020年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催できませんでした。

3 子どもの育成に係る啓発事業

（1）遊びの重要性などをお便りで啓発しました

8小学校において、毎月、小学校と幼稚園の保護者向けに発行しているお便りに、その月の開催予定とともに、遊びの重要性や遊び場づくりの意義、自分の身を守るための注意点、大人の役割などを伝えるための啓発文を載せました。発行月と啓発タイトルは以下のとおりです。

お便り発行月	啓発文タイトル
8月	熱中症を予防しよう！
10月	お子さん、外で遊んでいますか？
11月	運動能力、落ちていませんか？～遊びが育む「運動能力」～
12月	首まわりにご注意！ 鉄棒や総合遊具で遊ぶときのやくそく
1月	ケガをふせごう！ブランコが消えていく！

お子さん、外で遊んでいますか？

子どもたちが毎日、外で友達と遊ぶのは、昔は当たり前のごときでした。くたくなるまで友達と遊び回るなかで、**運動能力**はもちろん、社会で生きていく上で必要な**社会性やルール、集中力、我慢すること、危険から身を守る力**など、たくましく生きていく力を知らず知らずのうちに身につけてきました。

ところが、1980年代にテレビが普及し、外遊びの時間より室内遊びの時間の方が長くなりました。1990年頃には、**外遊びの時間は室内遊びの時間の4分の1**に減っていました。

楽しかった外遊び！

音

どんどん たげぽー？

遊べ時間？

こはは

特に今年は新型コロナの影響で、外で遊ぶ機会が減っていることでしょう。筋肉は使わなければ痩せますし、体力や運動能力は落ちていきます。「子どもたちの体力が低下していて、すぐに疲れてしまう」「ちょっとしたことでケガをしやすくなっている」という声があちこちから聞かれます。そうでなくても、子どもの思い事が増え、ゲームやインターネットを介する遊びも増えて、家と外で思いっきり遊びたくても、都合の合う友だちがいなければ、のびのび遊べる場所がないから、仕方なく一人で遊ぶ子どもも少なくありません。

このような状況だからこそ、「そこへ行けば必ず誰かが遊んでいて、一緒にのびのび遊べる」、**ぜひ遊び場が必要**です。放課後遊ぼう会は、子どもたちがいつでも誰でも思いっきり遊ぶ遊び場づくりを目標として活動しています。**お子さんに参加票を渡し、「遊ぼう会で遊んでおいで」と送り出してください**。ご参加をお待ちしています！

今

ゲームやネットを介した遊び

遊べ時間？

ちやほほ

早くお家に帰りたい

2019年度までは子どもの遊びの重要性や遊び場づくりの意義を市民に広く知っていただくための啓発セミナーを開催していましたが、2020年度は実施できませんでした。(宝塚市「放課後の子どもの居場所づくり地域スタッフ支援事業」)

4 子どもの育成に係る調査事業

(1) 遊ぼう会開催校における危険箇所を定期的に調査しました

遊具の破損や腐食、つまずきの原因となる箇所、体は抜けるが頭部は抜けない危険な幅の隙間など、ケガや事故の原因となる危険箇所を定期的に調査し、各校に報告しました。

5 事業実施体制

(1) 運営委員会開催

回数・時間：2月を除く9月から3月に毎月1回、合計6回開催

時間は10時～11時30分に短縮して開催した。

場 所：くらんど人権文化センター

参加者：8校区の代表者、チーフプレイリーダー、役員、延べ49人

内 容：新型コロナ対策・安全管理につき共有、情報交換、開催内容・広報紙等につき検討

(2) プレイリーダー会開催

回数・時間：月1、2回、合計12回開催

第1回～9回は10時～12時30分（または12時45分）

第10回～12回は11時～12時30分（または12時45分）

新型コロナ対策として、時間を短縮して開催した。

場 所：くらんど人権文化センター

参加者：プレイリーダー、理事長、延べ192人

内 容：新型コロナ対策、各校の情報交換、ハザードの確認、事前点検、応急手当、三角巾の使い方、骨折対応、頭部のケガ対応、熱中症対策、ノロウイルス対策

※プレイリーダーは別に、消防署において救急救命講習受講（2年に1回）

(3) すり合わせ開催・出席

開催校：8校

参加者：プレイリーダー、理事長、延べ16人

回 数：各校1回ずつ、合計8回

内 容：学校、育成会、放課後遊ぼう会のそれぞれのルールの確認、ケガ対応、緊急時対応の確認など

(4) 実行委員会主催の定例会出席

開催校：良元小

参加者：プレイリーダー、理事長、延べ3人

回 数：2回

内 容：当月の開催中の様子につき情報共有、次月の開催日程や内容につき相談等

2020年度 活動計算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

特定非営利活動法人放課後遊ぼう会

科目・摘要	金額(単位:円)		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	110,000		
賛助会員受取会費	79,000	189,000	
2 受取寄付金			
受取寄付金		3,029,820	
3 受取助成金			
仁川小学校PTA助成金	100,000		
末成小学校PTA助成金	10,000		
光明小学校PTA助成金	10,000	120,000	
4 受取補助金			
子どもの冒険ひろば補助事業		286,934	
5 受取委託金			
放課後の子どもの居場所づくり地域スタッフ支援事業		1,753,988	
6 事業収入			
遊び場づくり事業	0		
居場所づくり事業	0		
子どもの育成に係る人材育成事業	0		
子どもの育成に係る啓発事業	0		
子どもの育成に係る調査事業	0	0	
7 その他収入			
受取利息	277		
雑収益	33,973	34,250	
経常収入合計			5,413,992
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
役員報酬	264,366		
給料手当	3,654,942		
法定福利費	44,023		
福利厚生費	3,448		
通勤手当	67,189		
人件費計	4,033,968		
(2)その他経費			
消耗品費	24,308		
印刷費	66,117		
通信費	83,325		
旅費交通費	3,440		
会議費	9,950		
水道光熱費	73,758		
地代家賃	413,760		
保険料	36,694		
租税公課	2,000		
減価償却費	103,671		
広告宣伝費	60,500		
雑費	3,173		
その他経費計	880,696		
事業費計		4,914,664	

2 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	95,634		
給料手当	260,829		
法定福利費	7,048		
福利厚生費	552		
通勤手当	10,469		
人件費計	374,532		
(2) その他経費			
消耗品費	1,044		
印刷費	9,059		
通信費	14,454		
旅費交通費	44		
水道光熱費	11,808		
地代家賃	66,240		
保険料	3,940		
渉外費	1,728		
減価償却費	16,597		
雑費	1,188		
その他経費計	126,102		
管理費計		500,634	
経常費用計			5,415,298
当期経常増減額			▲ 1,306
Ⅲ 経常外収益			0
Ⅳ 経常外費用			0
当期正味財産増減額			▲ 1,306
前期繰越正味財産額			6,763,165
次期繰越正味財産額			6,761,859

2020年度 貸借対照表

2021年3月31日現在

特定非営利活動法人放課後遊ぼう会

科目	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預貯金	5,968,026		
遊び場づくり事業特定資産	2,400,000		
未収金	36,934		
流動資産合計		8,404,960	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
工具器具備品	180,404		
固定資産合計		180,404	
資産合計			8,585,364
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	1,493		
未払金	1,822,012		
流動負債合計		1,823,505	
2 固定負債			
固定負債合計	0	0	
負債合計			1,823,505
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		6,763,165	
当期正味財産増減額		▲ 1,306	
正味財産合計			6,761,859
負債および正味財産合計			8,585,364

2020年度 財産目録

2021年3月31日現在

特定非営利活動法人放課後遊ぼう会

科目・摘要		金額(単位:円)	
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	現金手許有高	94,937	
普通預金	池田泉州銀行仁川支店	1,588,102	
普通預金	関西みらい銀行宝塚支店	2,032,186	
郵便振替貯金		2,252,801	
遊び場づくり事業特定資産			
	池田泉州銀行仁川支店(定期預金)	2,400,000	
未収金	子どもの冒険ひろば後期振込分	36,934	
流動資産合計			8,404,960
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
工具器具備品	コピー複合機	180,404	
固定資産合計			180,404
資産合計			8,585,364
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	源泉所得税	1,493	
未払金	委託金返金分(放課後の子どもの居場所づくり地域スタッフ支援事業)	1,822,012	
流動負債合計			1,823,505
2 固定負債			
固定負債合計		0	0
負債合計			1,823,505
正味財産			6,761,859

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位:円)

科目	遊び場づくり 事業	居場所づくり 事業	子どもの育成 に係る 人材育成事業	子どもの育成 に係る 啓発事業	子どもの育成 に係る 調査事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益								
1. 受取会費						0	189,000	189,000
2. 受取寄附金	2,729,820			30,000		2,759,820	270,000	3,029,820
3. 受取助成金	120,000					120,000		120,000
4. 受取補助金	286,934					286,934		286,934
5. 受取委託料	1,753,988					1,753,988		1,753,988
6. 事業収益						0		0
7. その他収益						0	34,250	34,250
経常収益計	4,890,742	0	0	30,000	0	4,920,742	493,250	5,413,992
II 経常費用								
(1) 人件費								
役員報酬	261,193			3,173		264,366	95,634	360,000
給料手当	3,639,642			15,300		3,654,942	260,829	3,915,771
法定福利費	43,495			528		44,023	7,048	51,071
福利厚生費	3,407			41		3,448	552	4,000
通勤手当	66,464			725		67,189	10,469	77,658
講師謝金	0			0		0	0	0
人件費計	4,014,201	0	0	19,767	0	4,033,968	374,532	4,408,500
(2) その他経費								
消耗品費	24,228			80		24,308	1,044	25,352
印刷費	65,438			679		66,117	9,059	75,176
通信費	82,455			870		83,325	14,454	97,779
旅費交通費	3,405			35		3,440	44	3,484
会議費	9,923			27		9,950	0	9,950
水道光熱費	72,873			885		73,758	11,808	85,566
地代家賃	408,795			4,965		413,760	66,240	480,000
修繕費	0			0		0	0	0
保険料	36,339			355		36,694	3,940	40,634
渉外費	0			0		0	1,728	1,728
租税公課	2,000			0		2,000	0	2,000
減価償却費	102,427			1,244		103,671	16,597	120,268
広告宣伝費	60,500			0		60,500	0	60,500
雑費	3,136			37		3,173	1,188	4,361
その他経費計	871,519	0	0	9,177	0	880,696	126,102	1,006,798
経常費用計	4,885,720	0	0	28,944	0	4,914,664	500,634	5,415,298
当期経常増減額	5,022	0	0	1,056	0	6,078	▲7,384	▲1,306

3. 使途等が制約された寄付金等の内訳

使途等が制約された寄付金等の内訳(正味財産の増減及び残高の状況)は以下の通りです。

当法人の正味財産は6,761,859円ですが、そのうち2,462,716円は下記のように使途が指定されています。
したがって使途が制約されていない正味財産は4,299,143円です。

(単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
仁川小PTA助成金	0	100,000	37,284	62,716	遊び場づくり事業のうちの「仁川小放課後遊ぼう会」開催のための助成金
未成小PTA助成金	0	10,000	10,000	0	遊び場づくり事業のうちの「未成小放課後遊ぼう会」開催のための助成金
光明小PTA助成金	0	10,000	10,000	0	遊び場づくり事業のうちの「光明小放課後遊ぼう会」開催のための助成金
遊び場づくり事業 特定資産	2,400,000	0	0	2,400,000	受取寄付金のうち、使途を遊び場づくり事業に指定
合計	2,400,000	120,000	57,284	2,462,716	

4. 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

内容	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産 工具器具備品	518,400	0	0	518,400	▲ 337,996	180,404
合計	518,400	0	0	518,400	▲ 337,996	180,404

5. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は、以下の通りです。

科目	計算書類に計上された金額	うち役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
受取寄付金	3,029,820	1,526,000
地代家賃	480,000	480,000

6. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・ 事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、通信費・光熱費・地代家賃・火災保険料については従事割合に基づき按分しています。